

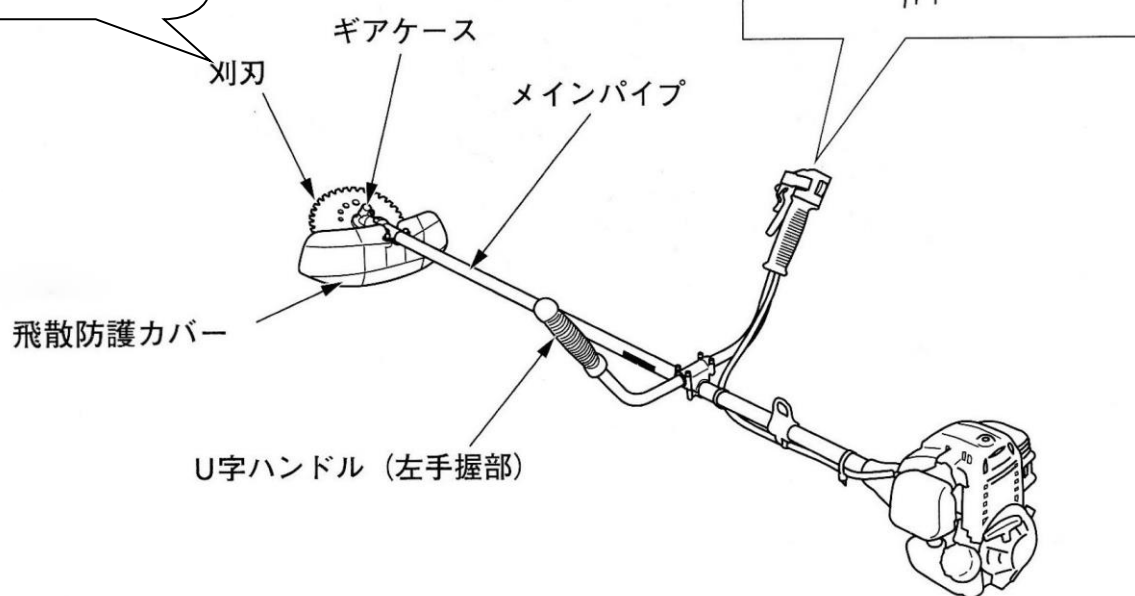
草刈機の手扱いについて

各部の名称

本機は

ナイロンコード

製です。



- 最初に、周囲に人や物がないことを**入念に**確認します。

～ナイロンコードの取付け方～

- ① ギアケースの裏側中央にある2か所の穴からナイロンコードの先を挿入します。

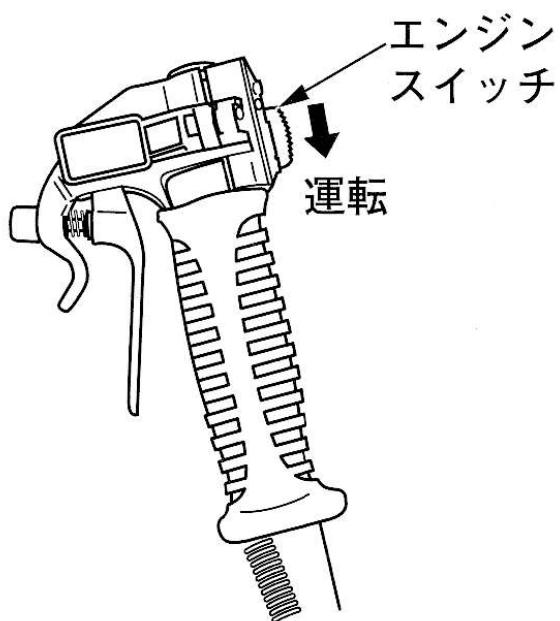


- ② ナイロンコードの先を引っ張り、しっかりと根本まで取付けられているか確認してください。

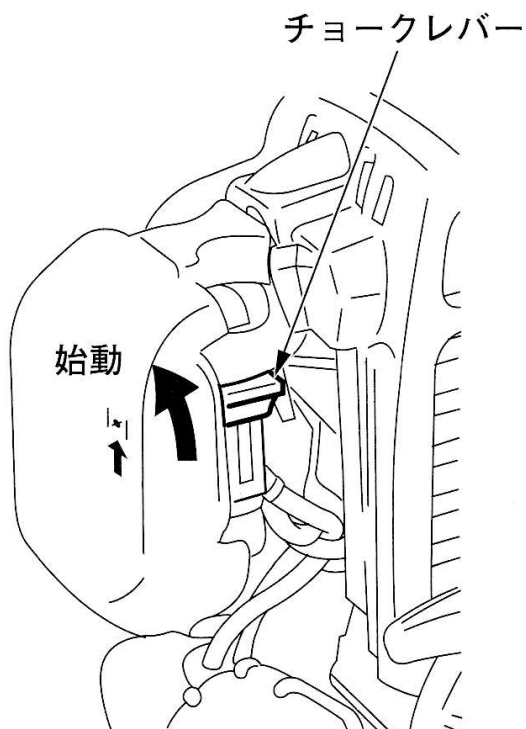


～エンジンの入れ方～

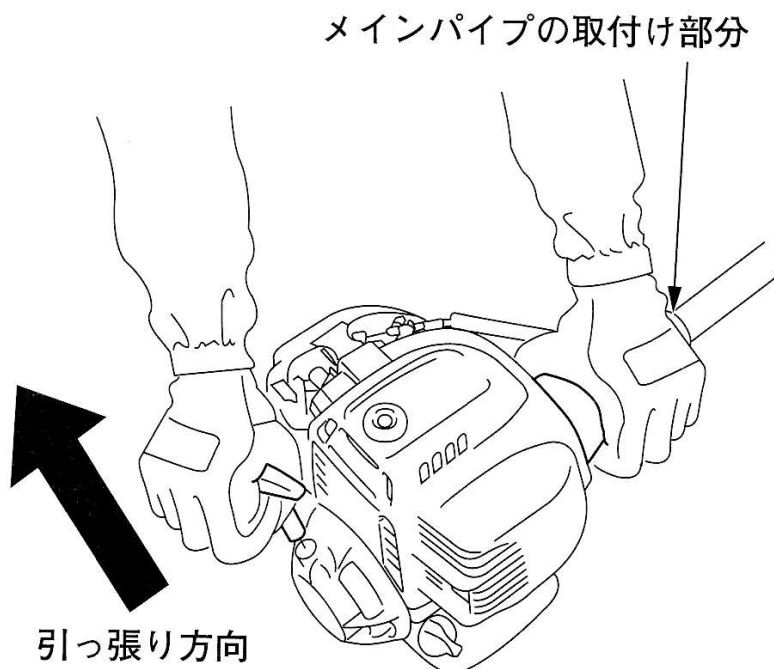
- ③ まず、右手ハンドルについている赤色のエンジンスイッチを下に下げます。



- ④ 次に本体左側についている白いチョークレバーを一番上まで上げます。

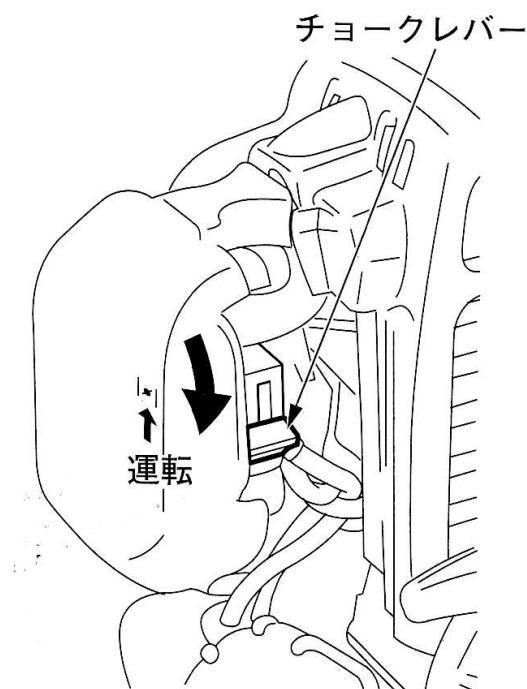


- ⑤ エンジンを始動するときは、機体を地面に置き、片手でしっかり固定し、腰を十分に落として安定した姿勢をとり、ヒモを勢い良く数回引いてください。



※メインパイプを足などで踏みつけて固定することはやめてください。機械が歪み、故障の原因になります。

- ⑥ エンジンがかかったら、チョークを下げます。



- 作業から 1.5 m 以内は危険区域です。人や動物等を絶対に近づけず、不必要な高速回転での使用は避けてください。
- 安全な足場で作業をします。しっかりと草刈り機を腰につけ、腰を軸にして除草をしていきます。腕の力に頼って草刈り機を動かすと正確に作業ができないだけでなく、腕に負担がかかり、痛めてしまう原因になるので注意が必要です。
- 効率よく雑草を刈るには「ナイロンコードの先 2/3」の範囲を使う意識で作業をします。ナイロンコードは左回転しますから、右から左へと草を刈ります。

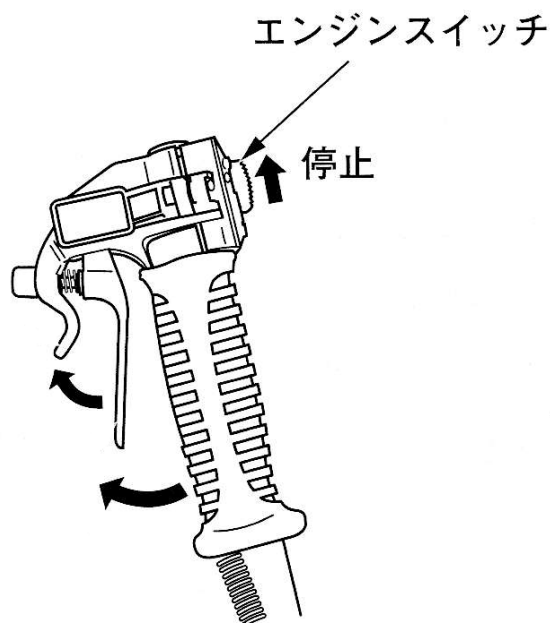


- ⑦ 地面にナイロンコードが当たると石をはねてしまい危険です。2～3 cm程地面から浮かせて除草をします。



～エンジンの止め方～

- ⑧ 右手ハンドルから手を軽く離し、赤色のエンジンスイッチを上に戻します。



- ⑨ エンジンが停止しても、直後はナイロンコードがまだ回転しています。本機を地面に置くときは、ナイロンコードの停止を確認してから置いてください。
- エンジン回転中やエンジンが熱い間は注油・給油はしないでください。また、燃料補給時は、**くわえタバコや裸火照明は、絶対にしないでください**。燃料などに引火して、火災をおこすことがあります。

- ⑩ 草刈機を綺麗に水洗いしてください。水で流すだけではなく、ギアケースや飛散防護カバーの表裏を、ブラシでよくこすり洗いしてください。

